第223回農林交流センターワークショップ参加者募集

「開催日:2019年11月28日

品を対象とした放射能分析(初級者編)

··········· 開催趣旨 ············

東京電力福島第一原子力発電所事故以降(2011年以降)、農産物を含む食品 を対象とした放射性セシウム検査が、食品衛生法のもと、広く、多くの機関で継続して実 施されています。放射能測定を正しく行うためには、「正確な計測器」、「計測器の正しい 使い方」、「測定者の高い技能」が必要です。

本ワークショップでは、特に放射能分析初心者を対象に、ゲルマニウム半導体検出器を 使用した放射性セシウム測定について、産学官それぞれの分野における放射能分析に 携わる専門家による講演や実習を通じて、農産物・食品の放射能測定を正しく行うため の知識や技術を習得します。



▲分析試料調製の様子

場	所	農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター 筑波農林交流センター (つくば市観音台2-1-9) 1階 第1セミナー室 / 2階 研修実験室
主	催	農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
対	象	放射能分析業務従事3年未満
募集人数		10名(全日程に参加することとし、代理の方の参加は認めていません。)

国立研究開発法人 農業·食品産業技術総合研究機構 食品研究部門 食品安全研究領域

食品安全性解析ユニット長 八戸 真弓 氏



▲ゲルマニウム半導体検出器

講義と実習の概要

【11月28日(木曜日)】

09:30~09:35【挨拶】 荒川 智幸(農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センターコーディネーション推進課長)

09:35~09:40【諸連絡・資料確認など】

09:40~11:00【講義】「放射線、放射能の基礎・概論」山田 崇裕(近畿大学原子力研究所)

11:05~12:00【講義】「福島県農業総合センターにおける放射能分析の取り組み」遠藤 あかり(福島県農業総合センター 安全農業推進部 分析課)

13:15~14:15【講義】「放射能計測の信頼性について」 柚木 彰 (産業技術総合研究所 分析計測標準研究部門 放射能中性子標準研究グループ)

14:20~15:20【講義】「放射能計測における標準物質の利用と技能試験について」

三浦 勉 (産業技術総合研究所 物質計測標準研究部門 無機標準研究グループ)

15:30~16:30【講義】「放射能測定精度管理についての福島県の取り組み」村越 賢治(福島県 環境創造センター 調査・分析部 放射能調査課)

【11月29日(金曜日)】

09:15~10:00【講義】「放射能分析用試料調製方法について」八戸 真弓 (農研機構 食品研究部門 食品安全性解析ユニット)

10:00~12:00【実習】「放射能分析用試料調製実習」八戸 真弓

13:00~16:15【講義】 「放射能計測における実務と不確かさの実際」 阿部 敬朗、板津 英輔、原田 克哉(セイコー・イージーアンドジー株式会社)

※一部、講義内容及び講師が変更になる場合がございます。予めご了承下さい。(最新情報はホームページでご確認頂けます)

農林水産省関係の国立研究開発法人等に所属している方

「農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター」ホームページから 「申込書・アンケート」をダウンロードし、所属機関の窓口を通じてお申込みください。

上記以外の方(大学・公立研究機関・民間企業等に所属している方)

「農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター」ホームページの お申し込みフォームからお申込みください。

申 込 方 法: 左記により 10月18日 (金曜日) までにお申し込みください。(必着)。 受講者決定:10月28日頃、メールにてお知らせ致します。

筑波産学連携支援センター ホーム

○ 検索 ★詳しくはHPをご覧下さい。

農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター

コーディネーション推進課 鈴木・木暮(きぐれ)

TEL:029-838-7136 FAX: 029-838-7204 E-mail: korvu7129@cc.affrc.go.ip